

『英語上級者への道 ～英検1級合格を目指して』
第8回 何らかのテーマについて考えを表現するときの弱点を克服しよう！

日本語訳

■Dialogue for introduction

- T: こんにちは、エドワード。この気持ちのよい春の日、元気かい？
- E: それが、あんまり元気じゃないだ。頭が割れそうに痛いんだ…。
- T: わかった。自然を愛する人たちがみんなやられる、あの苦しみに悩まされているんだね。花粉症だね。花粉の時期だからね。
- E: いいや。花粉症じゃなくって、スピーチの文章にやられてるんだ。
- T: スピーチの文章だって？ いったいどんな病気なんだい？
- E: 日本にいる多くの英語教師には、よく見られる病気なんだよ。生徒たちに、スピーチの中で、はっきり考えを述べるように働きかけようとして、あまりにイライラ感がたまって、高熱が出るんだ。
- T: 本当かい？
- E: 冗談だよ…。でも、テツ、わかるだろ？ 多くの日本の英語学習者にとって、アジア形と言われている発表形式から離れる、というのは、とても難しいことなんだ。
- T: その通りだね。日本人の相手にズバリと言わない意思疎通の方法は、英語で行うスピーチには向いていない、ということが、よくあるね。
- E: まさしくその通り！ 私が学生たちに出した課題を考えてみよう。
「次の考えにあなたは同意しますか。あるいは世界の貧困は、撲滅され得る、と言う考えに、あなたは同意しますか、あるいは異議を唱えますか？ 『世界の貧困は、撲滅され得る』という題で、以下の事柄から三つを選んで、考えを述べなさい。教育、グローバリゼーション（地球規模化）、政治的腐敗、人口の増加、科学技術、国連。制限時間は2分間です。」
これまでのところ、私の学生のうち誰も明確に、しかも説得力を持って、自分たちの考えを述べることができていないんだ。
- T: それって、今月の話題にぴったりだね。オリエンタルスタイル（東洋的な形）で語られているという学生のスピーチを例にとって、検討してみよう。日本語、もちろんこれがわたしたちの母語なんだけど、その母語からくる強い影響に対して、わたしたちはしっかり気づいておくことが必要なんだ。
- E: 始めようか？
- T: そうしましょう！

■Write an essay on the given TOPIC

エドワードが学生たちに課した問題は、以下の2011年度第3回英検1級 Writing問題をそのままスピーチの課題にしたものでした。さて、みなさんなら、2分間、どんなことを語りますか。少し考えてみましょう。できれば、1分準備して、2分間語ってみてから、次に進みましょう。

- 以下に与えられた題で、作文を書きなさい。以下に挙げられている項目のうち3つを含めたものであること。解答用紙の指定された空欄を使うこと。
- 作文の構成は、導入や結びを含めて3つ、あるいはそれ以上の段落があること。
- 長さは、200語前後であること。

題

「世界の貧困は撲滅され得る」賛成、あるいは反対しますか。

項目

- 教育
- グローバリゼーション（世界規模化）
- 政治的腐敗
- 人口の増加
- 科学技術
- 国連

■ Scene one

T: 学生たちのスピーチのなかから、ひとつを取り上げて、聞いてみましょう。

E: そうですね。このスピーチをお聞きください。

世界には多くの貧しい人たちがいます。学校では、そういった貧しい生徒たちは学校に来ることができません。働くからです。いくつかの国では、親たちがお金を稼ぐ手伝いをするように子供たちに頼んでいる。そういった国では、教育はうまくいっていない。なぜなら、子どもたちの親が貧困だからです。自分の子供たちが学校へ行くことを望まない親たちはいません。親たちは子供たちにお金持ちになってもらいたいと思っていることでしょう。でも、自分たちが貧しいため、子供たちを学校へやるお金がないのです。学校へ行くことが、子供たちのより良い未来にとって、不可欠なことだとわかっているのに、その自分たちが分かっていることに反しているというのは、事実であるにも関わらず、そのようなことになっているのは、悲しいことです。貧しい家庭では、子供たちは働いていて、お金持ちの子供たちは学校で勉強しています。貧しい子供たちは、学校へ行くことを望んでいるのですが、親が貧しいという理由で、親を助けなければならないのです。子供たちに学校へ行ってもらいたくないと思っている親はいない、と私は述べました。真実ではないのでしょうか。なぜ、彼らは子供たちを学校へ行かせることができないのでしょうか。貧しいからです。悲しいことです。食べ物を買わねばなりません、教育が子供たちの未来にとって重要なものでなければ、彼らはお金持ちにはなれないのです。子供たちの未来に教育は大切であると、親たちは知っているのです。その理由は、すでに述べたように、子供たちの未来にとって教育は不可欠なものだからです。教育は重要であるとか、また、子供たちが学校へ行ったら、学校で学んだあと、より良い職に就けるから、

後で、自分たちを助けてくれることになる、そんな技能を身に着けることができる。そして、その国の指導者たちは、そのような貧困は、グローバルイゼーションが広がる世界において、早い変化について行けそうもないという理由で、その国は貧しい国のままであるだろうということ、わかっているのです。

私の結論は、国連がそのような貧困な国々を助けるべきだということで、その理由は、国連は、念願をかなえるには貧しすぎるという事実にもかかわらず、子供たちを学校へ行かせたいと願っている親たちがいる、そのような貧しい国を助けるために創設されたのです。そして、国連は、多くの国から支えられている世界で唯一の国際機関なのです。国連は、親たちが子供たちを学校へ行かせることを助けることができる・・・

T: これぐらいで、いいでしょう。このスピーチは、主題をしっかりとらえて述べることなく、どんどん続きそうですね。

■ Scene two

E: 国連が何を成すことを期待されているのか、という点へ行く前に、最初のパラグラフをはっきりしたものにしてみましょう。

T: 皆さんも、ご自身でトライしてみてください。この学生のスクリプトを読んで、言わんとしている要点をはっきり整理するのを助けてあげてください。あとで、わたしたちが整理した要点と比べることができます。

T: さて、エドワード、この学生が言いたい要点はどんなことだと思いますか。

E: この学生が言いたい要点は、次のようなことだろうと思います。

- ① 賛成する。世界の貧困は撲滅され得ると、私は思う。
- ② 貧困の撲滅には教育が大切である。
- ③ その理由は、子供たちが学ぶことができ、より良い仕事に就くための技能を身に着けることができるからだ。
- ④ 問題は、貧しい家庭は、子供たちを学校へやることができない、その理由は、お金に余裕がなく、一家を支えるために、子供たちの助けを必要としているからだ。言い換えれば、子供たちが働かなくてはならないということだ。
- ⑤ 国連は、そういった貧しい家庭にもっと助けを差し伸べることを期待されている。
- ⑥ したがって、わたしたちは、もっと国連を助けるべきだ。
- ⑦ そうすれば、貧困を撲滅できる。

T: ありがとう、エドワード。要点が、うまく、より明確に述べられていますね。もうスピーチの流れは、良いものになっています。さて、同じ人による、改善されたスピーチを聞いてください。

●改善例

私は、そう思います。世界の貧困は撲滅され得ると思います。まず、教育から始めるべきです。教育は、貧困を撲滅するために、あるいは、貧困にあえぐ社会を助けるために、とても大切です。なぜなら、子どもたちが、多くの知識を学ぶことができ、働くとき、あるいは、より良い職を得る時に使うことができる技能を身に付けることができるからです。

しかし、問題は、貧しい家庭には、子供たちを学校へやる余裕がありません。なぜなら、彼らは、お金を稼ぐのに、子供たちの助けを必要としているからです。そのような家庭では、子供たちは働かなければならないのです。

私は、国連とその関連機関が、より効果的な方法で、もっと救いを差し伸べることを望んでいます。それらの機関は、長い間、そのような貧しい家庭を助けるために懸命に仕事をしてきました。そして、国連は、国際的な機関であり、しかも、もっとも多くの国々によって支持されている機関であるからです。もし、わたしたちが国連とその関連機関をもっと助けるなら、世界の貧困を撲滅できると私は思います。

T: さて、エドワードによる、さらに良い例を聞いてください。

正しい対応をすれば、世界の貧困を撲滅することは可能であるというのが私の意見です。事実は、貧しい国々には、貧困と、不十分な教育をめぐる悪循環があるというのが現状です。

貧しい家庭は、子供たちも含めて、一家の生活に基本的に必要なものを得るために、誰もが寄与することが必要です。これは、子供たちがきちんと学校へ行くことができない、ということの意味します。そうした子供たちは、より良い職を得るために必要な技能を身に着けることができません。

この循環は、第三者が、彼らの教育事情を改善する手助けをするまで続くのです。

国連とその関連機関が、そのような手助けを可能にするには、もっとも適しています。そのような機関の助けがあれば、世界の貧困は、本当に撲滅され得るのです。

T: どうすればよいか、よくわかる例をありがとう。

■Scene three

T: より良い書き手になろうとする皆さんに覚えておいてほしい大切なこと。

- 1 長々とした、重複が多い作文やスピーチは、誰にとっても理解するのが難しい。

例

消費税が、上げられようとしているのですが、私は、政府は多くのお金を無駄遣いし、また、わたしたちの税金を、非効率的に使っていると多くの人が指摘しているように、消費税を上げる前に、わたしたちができることがたくさんあるから、良い考えだとは思いません。

みなさん、次へ移る前に、みなさん自身で、この長々とした文を書き換えて、改善されたものにしてみてください。

●改善例

私は、消費税を上げるという政府の計画に反対です。多くの人が、政府がお金を浪費していると指摘しているからです。消費税を上げる前に、政府は、効率よい税金の使い方について、もっと考えるべきです。

●エドワードによる、さらに改善された例

消費税について、増税することに、一切、反対です。よく耳にするように、政府による無駄遣いがはびこっている。消費税を、少しでも上げる前に、政府は、現在ある資力を、効率よく使うべきだということを、わたしたちは主張すべきだ。

●大切なこと、その2

E: 十分使いこなせるようになっていない語彙や表現を使わないようにしましょう。

例

国連とその関連機関は、極貧地域を救うために全力を傾けている。

T: みなさん、次へ進む前に、この文章を書き換えて、改善してみましよう。

●改善例

国連とその関連機関は、貧しい人々を助けるために全力を尽くしている。

●エドワードによる、さらに改善された例

国連は、世界中の貧しい人々を助けるために、すべての可能なことを行っている。

■Closing Dialogue

T: 結論を述べる、結論を支持することや、なぜそう思うのか、そして、結論をもう一度述べるんだね。

E: そうなんだよ。他の国や文化圏からの人々を相手にする時は、文化の違いや意思疎通の形の違いを承知しておくべきなんだ。

T: 子供が、小学校一年生になると、その子には、友達が何人できるんだろう？

E: 一年生になったら、友達100人できるかな

(一年生になったら100人と友達になるのです。)

T: そして、すべての日本の生徒たちが、その夢を共通して持っているんだ。

どこでもドアを貸してくれるのは誰だい？

E: もちろん、ドラえもんだよ。いつも、私は、そのドアが欲しかったんだ。

T: そして、日本の生徒たちは、みんなそのことを知識として持っている。

- E: 君が言いたいのは、国際社会では、みんなが同じ背景知識を持っているわけではないということだね。
- T: もちろん、同じものを持っていない。異なる文化背景からきているのであれば、その人の思考の流れを予測することが、困難なことが多くなる。このことが、円滑な意思疎通を本当に妨げるものとなる可能性があるんだ。
- E: そういった状況では、わたしたちは、考えや意見を、理解しやすい形で、明確に示さねばならないのです。
- T: わたしたちの結論に到達したね。
- E: 幅広い話題について、いろいろ考えてください。自分に興味のある話題についての作文あるいはスピーチは、間違いなく、みなさんができる言葉の力の養成には最良の活動なのです。
- T: 英検の過去問からテーマを選ぶのは、良い考えですよ。
- E: すばらしいアドバイスですね！ さらに付け加えて、言わなければ…。
- E&T: またお会いしましょう。